

ふくしま水土里通信

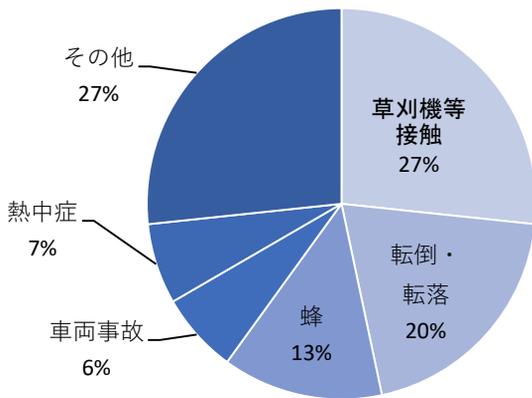
発行：福島県農林水産部
農村振興課



共同活動中の事故が多発しています！！

福島県内では、令和2～3年度に共同作業中に15件の事故が発生したと報告されています。令和4年度も既に2件の事故が発生（令和4年5月末現在）しています。

事故の内訳は、草刈機等との接触（27％）と転倒・転落（20％）が多くなっています。



事故原因の内訳 (令和2～3年度)



草刈り作業に適した服装・装備

(出典) 一般社団法人日本農業機械化協会
農作業安全「リスクカルテ」素材集より

これから現場の活動が増える時期を迎えますので、活動の前には、その日の活動における**危険箇所の周知**や**活動の注意点を皆で再確認**を行うとともに、活動は、**安全な保護具等を着用**して実施するようお願いします。

ふくしま むらの輝き2022

写真コンテスト

8月上旬ごろ
募集開始予定です！



2021コンテスト 最優秀賞
「稲刈りの日」高木 志津夫さん



2021コンテスト
「地域ぐるみ活動」の部 入選
「仲間と一緒に汗流す」馬場 正幸さん

応募対象等

- (1) 福島県内在住者を対象とします。
- (2) 一人3点以内します。

テーマ

- (1) 福島県内の農村における地域ぐるみ活動
- (2) 福島県内の水路やため池のある風景

応募方法など、詳しくは「福島県多面的機能支払推進協議会」ホームページをご覧ください！

ホームページはコチラ→



お問い合わせ 024-535-0419



令和4年度より活動内容が拡充されました

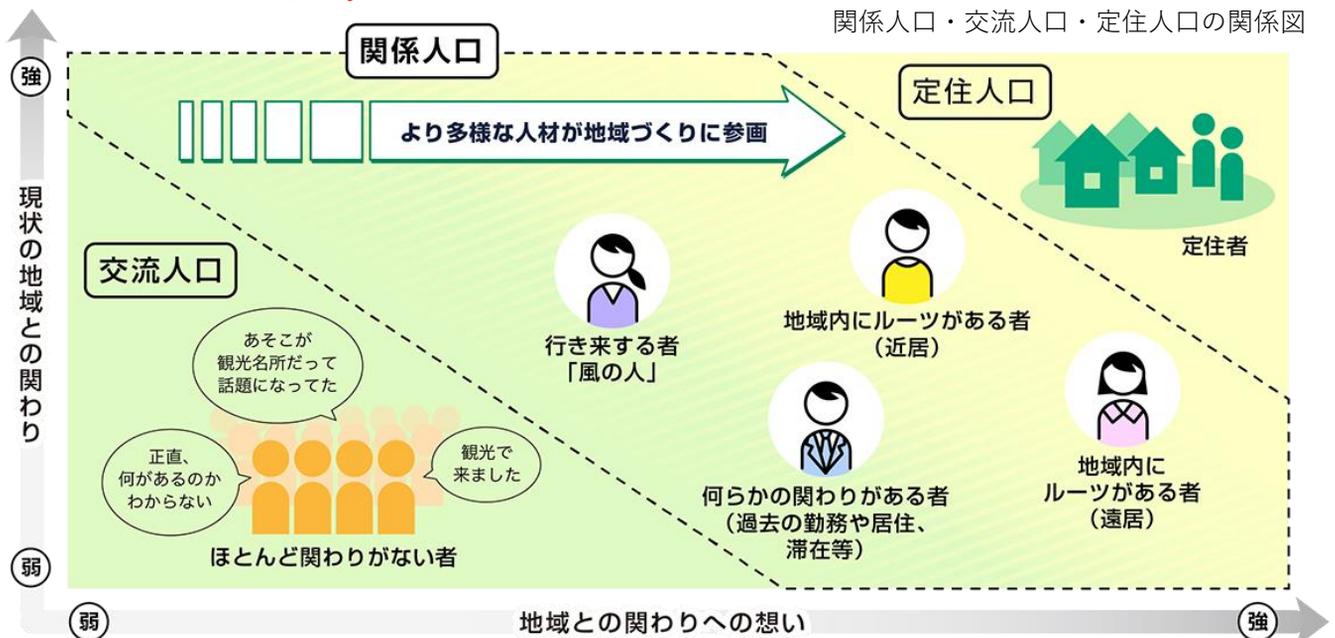
資源向上支払交付金（共同）のうち、「多面的機能の増進を図る活動」に取り組む場合に「広報活動」を毎年度実施する必要がありますが、令和4年度より活動組織の広域化や集落内外の多様な人材の確保を推進する目的で、活動項目のうち「広報活動」→「**広報活動・農的関係人口の拡大**」と改正され、「**地域外からの呼び込みによる農的関係人口の拡大のための活動**」も対象になりました。

Q&A

Q1. 農的関係人口って何？

A1. 「関係人口」とは、観光に来る「交流人口」でもなく、移住する「定住人口」でもない、様々な形で継続的に地域と関わりを持つ人です。農的関係人口とは、農村地域の関係人口のことです。

今回の改正により、農的関係人口の呼び込み活動も対象になったことで、集落内外の多様な人材の確保や、地域の活性化につながることを期待できます。



Q&A

Q2. 農的関係人口の拡大って具体的にどんな活動があるの？

A2. これまで「広報活動」として行っていたチラシ、パンフレットや機関誌（関係団体の発行物含む）等の作成・配布、看板の設置、インターネットによる広報に加えて、イベント開催情報のメール周知による呼び込みや、農繁期に草刈り等を行う人材募集などができます。

また、地域外から人材を呼び込むための企画に係る経費や、公共交通機関がない地域においては、地域外の人を送迎するための経費に交付金を活用することが可能です。



多面的機能支払に関するお問い合わせ 《ご質問等お気軽にお問い合わせください》

◇各市町村 多面的機能支払事業担当

◇福島県多面的機能支払推進協議会（福島県土地改良事業団体連合会内）024-535-0419

◇農林事務所 農村整備部

〔県北〕024-521-2617

〔県中〕024-935-1333

〔県南〕0248-23-1588

〔会津〕0242-29-5333

〔南会津〕0241-62-5273

〔相双〕0244-26-1161

〔いわき〕0246-24-6111

◇福島県農林水産部 農村振興課 024-521-7416

ホームページは 福島県農村振興課

検索



タニッシー